

新潟県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	糸魚川市	19,221,149	EPN 13,939,200	ヒドロキノン 2,540,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 2,057,440
2	新潟市中央区	1,620,460	マンガン及びその化合物 1,430,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 140,000	亜鉛の水溶性化合物 34,650
3	長岡市	834,585	マンガン及びその化合物 720,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 75,600	亜鉛の水溶性化合物 37,620
4	北蒲原郡 聖籠町	774,536	ヒドロキノン 364,000	ヒドラジン 338,800	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 36,800
5	妙高市	769,444	マンガン及びその化合物 751,920	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 7,200	トリエチルアミン 6,300
6	上越市	512,061	マンガン及びその化合物 126,542	ヒドラジン 100,100	EPN 92,400
7	新潟市東区	505,806	マンガン及びその化合物 468,000	亜鉛の水溶性化合物 31,680	シクロヘキシルアミン 3,900
8	三島郡出 雲崎町	480,931	EPN 475,200	マンガン及びその化合物 4,420	ほう素化合物 390
9	胎内市	461,427	ほう素化合物 285,002	トルエン 90,000	EPN 72,600
10	新潟市北区	323,743	マンガン及びその化合物 286,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 29,600	亜鉛の水溶性化合物 4,825
11	五泉市	298,805	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 212,040	EPN 85,800	マンガン及びその化合物 520
12	新発田市	213,877	EPN 178,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 21,560	マンガン及びその化合物 6,786